

第四十一回帝國議會 精神病院法案 (結核院法案) 委員會會議錄(速記)第二回

會議

大正八年二月二十七日午後二時十分開議

出席委員左ノ如シ

金杉英五郎君 丸山嵯峨一郎君 伊東 重君
齋藤 紀一君 土屋清三郎君 橫山勝太郎君
小山 松壽君 上村 耕作君 行德 健男君
片木政治郎君 佃 安之丞君

今二十七日精神病院法案委員山根正次君磯貝浩君長島
律太郎君辭任ニ付其ノ補闕トシテ佃安之丞君小山松壽
君唐端清太郎君ヲ執レモ議長ニ於テ選定セリ

今二十七日結核院法案並「トラホーム」豫防法案ノ審
査ヲ本委員ニ付託セラレタリ

出席政府委員左ノ如シ

內務省衛生局長 杉山四五郎君
司法省法務局長法學博士 豐島 直通君

精神病院法案

○委員長醫學博士金杉英五郎君) 是ヨリ開會致シマ
ス、先刻申上ゲテ置イタヤウナ理由デスカラ、其御積リデ：

○齋藤紀一君 今日ハ幸ニ司法當局者ガ御出席ニナリマ
シタノデ、司法當局者ニ向テ聊カ御尋申シタ、今回提案
致シマシタ所ノ精神病院法案ノ第二條ノ第二項ニ、罪ヲ犯シタ
ル者ニシテ司法官廳特ニ危險ノ虞アリト認ムルモノト云フ
文面ガアリマスノデ、唯、內務省ダケノ關係デハナク、進ンデ
司法當局ニ質問スル次第デアリマス、此司法官廳ガ精神
病者ニ對シテ危險ノ憂アリト云フ程度ヲ一ツ伺ヒタイノデ
アリマス、吾ガ精神病者ヲ見マスルニ、精神病者ニシテ殆
ド危險ノナキ者、社會ノ公安ヲ害セザル者ハ無キヤウニ思
ハトマス、何トナレバ例ヘバ極ク素人ニモ解リ易イ例ヲ申シマ
ス、癲癇狂ハ平素ハ何等ノ變ハアリマセヌ、併ナガラ一朝
發作ニ際シテハ、殺人モヤレバ、強姦モヤレバ、放火モヤレ
バ、種々難多ナ危險ナ事ヲヤリマス、サウ云フ次第デアリマ
ス、又偏執狂ハ何等平素ハ精神上ニ異狀ヲ認メヌノミナラ
ズ、偏執シタ以外ニ於テハ、常人ト少シモ異ル所ハナイ、然レ
ドモ一方ニ偏執シテ或人ヲ惡人ト見做ス、非常ニ攻撃シ
タリ、或ハ新聞攻撃ヲシタリ、飽マデ其人ヲ倒サントスル、ソ
レカラ強訴狂デス、初メハ警察官署ナリ、其長タル者ニ強訴
シマシテ、ソレガ容レラザル曉ニ於テ危險ヲ醸スノデアリマ
ス、ソレデ第二項ノ司法官廳特ニ危險云々ト云フコトニナ

ルト甚ダ了解ニ苦ム、ソレカラ手淫狂ノ如キモ、顔ニ傷ヲ付ケ
テ見タリスルノ甚ダ危險デアリマス、ケレドモサウ甚シクナ
クテ、唯、女ヲ見テ何レノ女ニモ關係ナク、知ラヌ女ヲ
見テ手淫ヲヤル、ソレガ進ミマス、女ノ著物ニ喰付ケテ行
手淫ヲヤリ、著物ヲ不潔ニスル、更ニ進ンデハ強姦スル實例ガ
アリマス、サウシマス初メハマダ危險ガナイ、然レドモ將來
ニハ非常ナ危險ガアル、ソレデ此司法當局者ニ於テ危險ト
云フノハ、ドレダケノモノヲ危險トスルカ、其説明ハ內務省ノ
側デハ殆ド了解ニ苦ムカラ、司法當局ニ説明ヲ求メル次第
デアリマス

○政府委員(法學博士豐島直通君) 御尋ノ第二條第二
項ノ危險ト申シマスモノ、程度ヲ申上ゲル事ハ、甚ダ困難
デゴザイマス、專門家ノ觀察ニ依リマスレバ、ソレハ多クノ精
神病者ハ危險ノ虞ガアルト云フモノニハナルドラウト思ヒマ
スケレドモ、專門家デナイ者カラ見マシテ危險ト申シマスレ
バ、人命ニ對シテ危險ヲ加ヘルトカ、節操ヲ侵害シテ行クト
カ、サウ云フヤウナモノガ重ナルモノダト考ヘマス、司法官廳
ハドウシテ危險ヲ見テ行クカト言ヒマスレバ、精神病者ニ關ス
ル場合ニハ、刑事事件ニ於テハ必ズ專門家ノ鑑定ト云フモ
ノヲサセルコトニナッテ居リマス、其鑑定ノ結果トシマシテ、是
ハドウモ其儘ニ抛ッテ置ク事ハ、現在危險デアルト云フ者ハ、
無論地方長官ノ方ニ送付スルト云フ事ニナルドラウト存ジ
マス、又現在ハ左程デモナイガ、之ヲ其儘ニシテ置ケバ將
來甚ダ危險ニナルト云フコトガ認メラル、コトニナリマスレ
バ、其鑑定ニ基キマシテ、矢張地方長官ニ送付スル事ニ相
成ルドラウト存ジマス、決シテ裁判官ノ智識ダケデ、此等ノ事
ヲ決メルト云フ次第デハゴザイマス、專門家ノ鑑定ト云フ
モノガ實際ニ於テ土臺ニナリマス、ソレニ從ッテ行クノデアリ
マスカラ、非常ニ誤ハ生ジナイデアラウト存ジマス

員ハ三分ノ一ヲ收容セラレテ居ルト云フ事ヲ言ハレマシタ、
文明諸國ニ於テハ三分ノ一ト云フコトハ決シテ私ハ無イト
信ジマス、何故ナラバ精神病者ト云フ以上ハ、文明諸國デ
ハ大抵一般ニ監置スベキモノトナッテ居ル、若シ是ガ監置シ
ナイト云フヤウナコトヲ家人ニ於テ請求シマス、一定ノ責
任ヲ負ハシテ之ヲ許シマス、ソレ故監置義務者ハ其精神病
者ガ公安ヲ害シタ時、人民ニ危害ヲ加ヘル、若クハ損害ヲ及
ホシタ時ハ、賠償スルト云フコトデ許シテ居ルケレドモ、サウ云
フ事ハ實際ニ於テ甚ダ少イ、殊ニ歐米各國ハ日本ト違ヒマ
シテ、住宅ト云フモノガ中流以下ニナリマシテハ、殆ド狹隘ナ
モノデアル、故ニ精神病者ヲ監置シテ置クト云フコトハ困難
デアル、三分ノ一ト云フコトハ何處ノ統計カ存ジマセヌダ、私
ガ文明諸國ヲ調査シタ所ニ依ルト、何レノ國ト雖モ義務者
ガ責任ヲ有シテ居ル時ハ收容セヌコトモアルダ、然レドモ殆
ド悉クスルノミナラズ、白痴及癲癇ト雖モ、公立若クハ官立
病院ニ收容スルコトニナッテ居ル、獨逸ノ如キ現ニサウ云フ病
院ガ澤山ダ、日本ニ於テモ此精神病院規則ヲ實行スル上
ニ於テハ、殆ド精神病ト云フモノハ監置並ニ監置ト云フモ
ノハ必要デアラウ、政府委員ニ聞キマシタ所ガ、日本ノ程度
トシテハサウ行カスト云フコトデアリマシタガ、今司法當局
者ノ意見ト言ヒ、內務大臣ノ意見ト言ヒ、殆ド皆收容ガ出
來ルヤウニ思ハレル、司法當局者ガ必要ト認ムル場合ト言
ヘ、ドンナ精神病者ト雖モ出來ル、又司法當局者ノ意見ト
シテハ危險ノ場合ハ——危險前デモ、專門家ニ見セテ收容
スルト言ヒマス、殆ド私ノ趣意ハ原案ト同一ナモノデアリ
マスカラ、此點ニ付テハ贊成致シマス

○委員長醫學博士金杉英五郎君) 齋藤紀一君、今ソレハ
御質問デスカ、御意見デスカ
○齋藤紀一君 意見デアリマセヌ、質問シタノデ
○委員長醫學博士金杉英五郎君) マダソレニ付デアリ
マスカ
○齋藤紀一君 ソレデ政府委員ニ私ハ好意ヲ表シマシテ、
之ニ贊成シタ次第デ...

員ハ三分ノ一ヲ收容セラレテ居ルト云フ事ヲ言ハレマシタ、
文明諸國ニ於テハ三分ノ一ト云フコトハ決シテ私ハ無イト
信ジマス、何故ナラバ精神病者ト云フ以上ハ、文明諸國デ
ハ大抵一般ニ監置スベキモノトナッテ居ル、若シ是ガ監置シ
ナイト云フヤウナコトヲ家人ニ於テ請求シマス、一定ノ責
任ヲ負ハシテ之ヲ許シマス、ソレ故監置義務者ハ其精神病
者ガ公安ヲ害シタ時、人民ニ危害ヲ加ヘル、若クハ損害ヲ及
ホシタ時ハ、賠償スルト云フコトデ許シテ居ルケレドモ、サウ云
フ事ハ實際ニ於テ甚ダ少イ、殊ニ歐米各國ハ日本ト違ヒマ
シテ、住宅ト云フモノガ中流以下ニナリマシテハ、殆ド狹隘ナ
モノデアル、故ニ精神病者ヲ監置シテ置クト云フコトハ困難
デアル、三分ノ一ト云フコトハ何處ノ統計カ存ジマセヌダ、私
ガ文明諸國ヲ調査シタ所ニ依ルト、何レノ國ト雖モ義務者
ガ責任ヲ有シテ居ル時ハ收容セヌコトモアルダ、然レドモ殆
ド悉クスルノミナラズ、白痴及癲癇ト雖モ、公立若クハ官立
病院ニ收容スルコトニナッテ居ル、獨逸ノ如キ現ニサウ云フ病
院ガ澤山ダ、日本ニ於テモ此精神病院規則ヲ實行スル上
ニ於テハ、殆ド精神病ト云フモノハ監置並ニ監置ト云フモ
ノハ必要デアラウ、政府委員ニ聞キマシタ所ガ、日本ノ程度
トシテハサウ行カスト云フコトデアリマシタガ、今司法當局
者ノ意見ト言ヒ、內務大臣ノ意見ト言ヒ、殆ド皆收容ガ出
來ルヤウニ思ハレル、司法當局者ガ必要ト認ムル場合ト言
ヘ、ドンナ精神病者ト雖モ出來ル、又司法當局者ノ意見ト
シテハ危險ノ場合ハ——危險前デモ、專門家ニ見セテ收容
スルト言ヒマス、殆ド私ノ趣意ハ原案ト同一ナモノデアリ
マスカラ、此點ニ付テハ贊成致シマス

○委員長醫學博士金杉英五郎君) 齋藤紀一君、今ソレハ
御質問デスカ、御意見デスカ
○齋藤紀一君 意見デアリマセヌ、質問シタノデ
○委員長醫學博士金杉英五郎君) マダソレニ付デアリ
マスカ
○齋藤紀一君 ソレデ政府委員ニ私ハ好意ヲ表シマシテ、
之ニ贊成シタ次第デ...

員ハ三分ノ一ヲ收容セラレテ居ルト云フ事ヲ言ハレマシタ、
文明諸國ニ於テハ三分ノ一ト云フコトハ決シテ私ハ無イト
信ジマス、何故ナラバ精神病者ト云フ以上ハ、文明諸國デ
ハ大抵一般ニ監置スベキモノトナッテ居ル、若シ是ガ監置シ
ナイト云フヤウナコトヲ家人ニ於テ請求シマス、一定ノ責
任ヲ負ハシテ之ヲ許シマス、ソレ故監置義務者ハ其精神病
者ガ公安ヲ害シタ時、人民ニ危害ヲ加ヘル、若クハ損害ヲ及
ホシタ時ハ、賠償スルト云フコトデ許シテ居ルケレドモ、サウ云
フ事ハ實際ニ於テ甚ダ少イ、殊ニ歐米各國ハ日本ト違ヒマ
シテ、住宅ト云フモノガ中流以下ニナリマシテハ、殆ド狹隘ナ
モノデアル、故ニ精神病者ヲ監置シテ置クト云フコトハ困難
デアル、三分ノ一ト云フコトハ何處ノ統計カ存ジマセヌダ、私
ガ文明諸國ヲ調査シタ所ニ依ルト、何レノ國ト雖モ義務者
ガ責任ヲ有シテ居ル時ハ收容セヌコトモアルダ、然レドモ殆
ド悉クスルノミナラズ、白痴及癲癇ト雖モ、公立若クハ官立
病院ニ收容スルコトニナッテ居ル、獨逸ノ如キ現ニサウ云フ病
院ガ澤山ダ、日本ニ於テモ此精神病院規則ヲ實行スル上
ニ於テハ、殆ド精神病ト云フモノハ監置並ニ監置ト云フモ
ノハ必要デアラウ、政府委員ニ聞キマシタ所ガ、日本ノ程度
トシテハサウ行カスト云フコトデアリマシタガ、今司法當局
者ノ意見ト言ヒ、內務大臣ノ意見ト言ヒ、殆ド皆收容ガ出
來ルヤウニ思ハレル、司法當局者ガ必要ト認ムル場合ト言
ヘ、ドンナ精神病者ト雖モ出來ル、又司法當局者ノ意見ト
シテハ危險ノ場合ハ——危險前デモ、專門家ニ見セテ收容
スルト言ヒマス、殆ド私ノ趣意ハ原案ト同一ナモノデアリ
マスカラ、此點ニ付テハ贊成致シマス

○委員長醫學博士金杉英五郎君) 齋藤紀一君、今ソレハ
御質問デスカ、御意見デスカ
○齋藤紀一君 意見デアリマセヌ、質問シタノデ
○委員長醫學博士金杉英五郎君) マダソレニ付デアリ
マスカ
○齋藤紀一君 ソレデ政府委員ニ私ハ好意ヲ表シマシテ、
之ニ贊成シタ次第デ...

記シテ精神ハ、精神病者デアルト云フコトヲ前提サレテアツテ、精神病者ニシテ「精神病監護法」ニ依リ市區町村長ノ監護スヘキ者」又第二ハ精神病者ニシテ「罪ヲ犯シタル者」ニシテ司法官廳特ニ危険ノ虞アリト認ムルモノ、第三ハ精神病者ニシテ「療養ノ途ナキ者」ト斯ウ云フ風ニ解釋セザルヲ得ナイ法文ニテ居リマス、ソレデ第二號ニ付テ伺ヒタイノハ、既ニ精神病者デアツテ、其精神病者タル徵候ヲ現ハシタルハ、罪ヲ犯シタル者デアツテ、ソレニ更ニ司法官廳特ニ危険ノ虞アリト認ムルト此ノ如キ條項ヲ加ヘタノハドウ云フ精神デアラウコト云フコトデアリマス、既ニ精神病者デアリマス否ヤト云フコトハ、先ヅ以テ其専門家ノ意見ヲ聞イテ、精神病者デアリマス否ヤト云フコトガ定マツテ、ソレガ前提ニナツテ居リテ、更ニ其者ガ罪ヲ犯スマデニ至ツタナラバ、精神病院ニ入レベキ條件ガ具テ居ルト思フ、ソレヲ更ニ又司法官廳ニ特ニ危険ノ虞アルヤ否ヤト云フ調査ノ權能ヲ與ヘテ置カネバナラヌ必要ハ無カラウト思フ、是ハドウ云フ御所見ニ依ツテ、第二號ノ此特別ノ條件ヲ附ケタモノデアラウカ、是ハ法文ノ體裁カラ來ル疑問カモ知レヌケレドモ、ドウモ要ラヌコトヲ書イタモノデハナカラウト思ハレハ、モウ一ツハ此本會議ニ於テモ既ニ明瞭ニナツテ居リマスル通りニ、是ハ精神病院弱者マデモ精神病者ノ中ニ入レテアルト云フコトニナツテ居リマス、此認定ノ上ニ付テハ随分難儀ガ起ルデアラウト思フ、ソレヲ定ムルニ付テハ第九條ヲ以テ其事ヲ訴願若クハ行政處分ニ任カシテ置クト云フ——行政裁判所ノ裁判ニ任カスト云フコトハ、甚ダ目的ヲ達スルニ於テ不十分デアラウト思フノデアリマスガ、司法當局者ニ於テハ如何ニ御考ニナルデアラウカ、寧ろ之ヲ民法上ノ規定ニ基キテ、此精神病者ノ認定若クハ其他ノ場合ニ付テ、矢張準禁治產者ナドノ取扱ト同ジヤウノ方法ヲ以テ、處斷シテヤツタナラバ、却テ人權保護ノ上ニモ、又精神病者ノ監護ノ上ニモ、目的ヲ達スルニ十分デアラウト思フノデアリマスガ、其邊ノ御考ハドウ云フモノデアリマスガ

○政府委員(法學博士豊島直通君) 罪ヲ犯シタル精神病者ヲ悉ク地方長官ノ方ニ、入院ノ爲メニ送付スルト云フコトデゴザイマスレバ、ドウモ餘リ必要モナイ者モ入院セシムルト云フコトモ起リハシナイカト考ヘラレマス、此種ノヤウナ者ガ官吏ヲ誣告シタルカ、侮辱シタルカ云フヤウナ犯罪ガゴザイマシタルシマシテモ、ドウモサウ云フ者ガ必ズ入院サセルト云フヤウナ必要モナイデラウト考ヘラレマス、先ヅ非常ニ重大ナル生命ノ如キ利益ト云フモノヲ害スルト云フヤウナ犯罪デモシテ、特ニ危険ノ虞ガアルト云フヤウナコトノ認メラレタモノヲ送付スルト云フコトガ、一番唯一ノ社會ノ狀態デハ穩當デハナイカト考ヘラレリ、斯ウ云フヤウナ

規定ニナツタコト、存ジマス、ソレカラ又第二ニ御尋ノゴザイマシタ、此司法處分ヲ以テ是等ノ處理ヲシタナラバ宜イデラウト云フ御尋デゴザイマスガ、此禁治產者ニ付テハ裁判所ノ裁判ヲ以テ、相當ノ處分ガ出來ルコトニナツテ居リマス禁治產ノ宣告ニ付テサウ云フ處分ガ出來マスル、其方ハ少シモ差支ハナイ、唯刑事處分ニ付テ唯今何等ノ規定ガナイノデ、精神病者ニ付テ裁判ヲシテ、ソレガ危険ト思フモノ何トモスルコトガ出來ズ、其儘其者ヲ放リ出シテシマフト云フヤウナ狀態ニナツテ居リマス、ソレヲ救済スルニハ矢張地方長官ニ送付シテ、サウシテ地方長官ニ入院ヲシテ貰フト云フノガ、マア一番唯今ノ狀態ニ於テ適當デラウト、斯ウ云フヤウニ考ヘラレマス、總テノ處分ヲ裁判所ガ裁判ヲ以テシテ、刑事事件ニ就テモ入院マデ裁判ヲ以テサセルト云フコトデハ、マダドウモ程度ガ進ンデ居ナイ、社會ノ狀態ガ其處マデ進ンデ居ラヌト云フ考ニ過ギナイノデアリマス

○横山勝太郎君 昨日一寸申シマシタ精神ノ發作スル原因デ昨日大體ハ申上デマシタカラ簡單ニ申上デマスガ、要スルニ私ノ考ハ、此精神病者ガ出來テカラ、精神病者ヲ保護シ若クハ監置スルト云フ事ハ、無論必要デアリマスガ、ソレ以前ニ精神病ノ起ルベキ原因ニ付テ、何トカ考慮ヲ煩ハサナケレバナラヌト云フコトヲ、昨日申上デマシタ、ソレニ付テ當今ノ専門家ノ說ヲ參照シテ見マスル、監獄ニ入監ヲスルト云フコトガ、一ツノ精神病ノ原因ニナツテ居リマス、即チ監獄ニ入監シテモ宜シ、入監狂ト云フモノ宜シ、而シテ監獄ニ入監シテモ精神病ニナルト云フ者ノ中デ、其最モ大ナルモノハ何デアリカト云フ、昔アツタ密室監禁ト云フモノデアリマス、併シソレハ現今法律ノ改正ニ依ツテ、其野蠻ノ方法ハ之ヲ除カレテ居リマス、ソレハ問題デアリマセヌ、併シ現行ノ治罪法ニ殘テ居ルノハ、接見禁止デアリ、接見禁止ト云フコトハ、誠ニ殘酷ナ規定デアリマス、突然人ヲ拘禁シテ、サウシテ幾十日デモ父兄等ノ交通ヲ遮斷シテシマフ、是ガ爲メニ幾萬圓——幾百萬圓ノ取引ヲシテ居ル者デモ、數十人ノ家族ヲ持テ居ル者デモ、全ク社會カラ離隔セラレ、用談スルコトハ一切出來ナイ、顔ヲ見ルコトモ出來ナイ、其手續ハ單ニ豫審判事ノ一片ノ決定ニ依ツテ何時デモ出來ル、而シテ是ガ解除ノ方法ニ付テハ救済ノ途ヲ與ヘラレナイ、此事柄ノ爲メニ幾人ノ精神病者ガ出來タカハ知ラヌケレドモ、確ニ精神病ノ大ナル原因ヲ爲スト考ヘマス、去年カラ私ハ接見禁止ニ違フ例ガアリマス、夏暑イ時分ニ引張テ行テ五十日モ七十日モ接見禁止ヲヤツタノデアリマス、其一ツハ目黒ノ役場ノ職員、今一ツハ特許局ノ違反事件デアリ、此兩人者ノ如キハ實ニドウモ接見禁止ガ解カレテカラ行テテ宇都宮ノ監獄ア逢テ見タラ、顔ガムク

シテ居ル、當該檢事モ多少精神ニ異狀ガアリハセヌカト申サレテ居リマス、實ニ慘酷千萬ナ話デアリ、ハ刑罰訴訟法ノ改正上、斯ノ如キモノハ必ズ私ハ削除シナケレバナラヌモノト思ヒマス、又當局モ其御意見ノヤウニ思フデ居ル、是ハ密室監禁ト殆ト同様ノ威力ヲ有デ居ルモノデアツテ、人民ノ側カラ見レバ誠ニ迷惑千萬デアリ、而シテ精神病法案ノ趣旨ヲ貫徹スルニ付テハ、今申上デマシタヤウニ、精神病者ト雖モ、カツクテ引張テ行テ、其意思ニ反シテ拘禁スルコトハ抑、未デアリ、能フベクンバ斯ウ云フ法律ガ無クテモ、最初カラ精神病者ヲ作ラナイト云フコトヲ、御攻究ニナルコトガ當局ノ責任デアリ、ソレニ付テハドウシテモ密室監禁ノ如キモノト同様ノ威力ヲ有シテ居ル野蠻的ノ接見禁止ノ如キ規程ハ、早晚廢サレベキモノト考ヘマスガ、此點ニ付テ法務局長ノ御意見ヲ伺ヒマス

○政府委員(法學博士豊島直通君) 此接見禁止ヲ今日ノ儘ニシテ行カドウカト云フコトハ、唯今刑事訴訟法ノ改正ノ審查ヲシテ居リマス所デアリマス、デ其方デ取調ヲシテ居リマスノデ、未ダ其點ニ付テ確定シタ案モゴザイマセヌ、唯昨年公表シテ居リマスル所ノ、起草者ノ起草案ト云フモノガゴザイマス、其起草案デハ之ヲ廢止シテハ居リマセヌ、デ此接見禁止ノコトハ、無論出來ルダケ避ケナケレバナラヌモノデアリト云フコトハ、當局モ考ヘテ居リマス、唯證據湮滅ヲ圖ラレル虞ガアル時ニ、之ヲ制限シテ、他ノ方法デソレヲ防グコトガ出來マセヌ、ドウシテモ絕對ニ接見ヲ禁止シテシマフト云フ方法ヲ執ルヨリ途ハ無イノデ、ドウモサウ云フ處分ガ無クナツテシマフト云フコトニナリマス、餘程事件ノ真相ヲ明カニスルコトガ出來ナクナツテ來ルダラウト思ヒマス、又未決拘禁ヲ長引カセル虞ガアリハシナイカト思ハレハ、成ベク今日ハ未決拘禁ヲ短縮シテ行クト云フ方法ヲ執ツテ、早ク事件ノ真相ヲ明カニシタイト云フ考ヲ持テ居リマス、ソレヲスルニハドウモ矢張時ニハ接見禁止ト云フコトモ必要デアルト存ゼラレマス、幸ヒニ接見禁止ノ結果、精神病ニナツタト云フコトハ、未ダ聞イテ居リマセヌ、唯既決囚ニナツテ長イ間獨居房ニ拘禁セラレルト、精神ニ異狀ヲ生スルト云フコトハ、當ニ監獄ノ當局者ニ聞イテ居ル所デゴザイマス、獨居房ノ拘禁ト云フモノハ餘リ長クハ出來マセヌ、先ヅ長クテ三ヶ月位ノ所ニ止メテ置イタ方ガ、至當デアルト監獄ノ當局カラ聞イテ居リマス、今日ノ實際モサウ長クハ行シテ居リマセヌ、接見禁止ノ方デハ幸ヒニ精神病者ヲ出シタト云フコトハ聞イテ居リマセヌ、併シ尙ホ今日ニ於テモ、サウ云フコトガ無イヤウニ注意スルコトハ、何處マデモシテ行カナケレバナラヌト云フコトハ、承知致シテ居リマス

○横山勝太郎君 多少意見モアリマスガ、意味ハ分リマシ

タカラ次ニ移リマス、此監置ノ方法並ニ監置ノ改良ニ關シテ、司法處分ニ據リタイト云フ希望ノ質問ガアリマシタガ、ソレハ當局ノ答、所トナラヌト云フコトデアリマシタ、ソレハソレ宜シイトシテ、ソレニ關聯シテ承リタイノデアリマス、譬ヘテ見レバ本案ニ依テ精神病院ニ入レタト云フ者ガ假リニアッテ、ソレハ此病人自體カラ見テモ餘程病氣モ進ンダ者デ、社會ノ公安ニ危險ノアル者デアルト云フコトハ論ノ無イ話デアリマス、即チ行政官並ニ司法官ノ認定ニ依ッテ、餘程社會ニ危害ヲ及ボスベキ虞アリ者ガ、收容サレルコトハ、論ヲ俟タナイ、所ガ之ニ關聯シテ法律上ノ問題ガ起リタイ、既ニ行政官並ニ司法官ガ社會ノ公安ニ危險アリトシテ病院ニ收容シテモ、民法上ノ能力問題、即チ斯ノ如キ者ヲ禁治產ニ處シ、或ハ準禁治產トシテ後見人或ハ輔佐人ヲ附スルト云フ場合ニハ、更ニ二重ノ司法ノ手續ヲ要スル、現ニ今日私ハサウ云フ例ヲ有シテ居ル、過日此處ニ御列席ノ齋藤サンニモ電話デ御願致シマシタガ、私ノ在區ノ相等ナル人ガ、精神病者トシテ齋藤君ノ病院ニ收容サレテ居ル、ソレニ付テ無論精神病者タルコトハ明瞭デアリマスカラ、東京區裁判所ニ禁治產ノ申請ヲスルト、當該裁判官ハ法律ノ規定ニ依ッテ、モウ一遍鑑定ヲシナケレバナラス

ト云フ、併ナガラ警察官モ專門ノ醫者モ悉ク精神病者トシテ、危險ナリトシテ既ニ青山病院ニ入レテカラ數十日ニナル、デアルカラシテ元來此禁治產ニ關スル者ハ法律ニ何トアッテモ便宜上遣ッテ貰ヒタイ、又遣ッテ差支ナイモノデアルト云フテモ頑トシテ聞カナイ、デ昨日モ葉書ガ來マシテ、醫師ノ鑑定料四十圓ヲ出セト云フノデアル、是等ハ全ク立法ノ統一ヲ缺イデ居ルト思フ、此重大ナ法律、又是レ無シト雖モ、此法律ニ據ル位ナ鄭重ナル手續ヲ以テ、齋藤君ノ如キ專門ノ智識ヲ有シテ居ラレル病院ニ收容サレテ居ル者ニ對シ、其能力問題ヲ又專門ノ醫者ニ鑑定セシムルト云フヤウナコトハ、當局モ慮カラザル所デアリマセウケレドモ、確ニ法律ノ上カラ見レバ不統一デ、國民ノ上カラ見レバ甚ダ繁文縟禮デアル、現ニ是ハ起テ居ル問題デアル、將來此法案ガ有形的ノモノトナッテ、國民ニ遵奉力ヲ強ユルコトニナツタナバ、頻々トシテ起ル問題デアルト私ハ考ヘマス、斯ノ如キ場合ニ於テ、能力問題ニ付テ當然民法ノ規定ニ據テ、禁治產者トシテ之後見人ニ附スル、當然身心ノ保護者トシテ之ヲ輔佐人ニ附スルハ宜イト思ヒマス、ソレ決シテ間違ナイモデアルト思ヒマス、又狹義ニ申シマスルト、既ニ司法裁判所ガ鄭重ノ手續ヲ以テ禁治產者トシタ者ニ對シテハ、更ニ之ヲ本案第二條ニ依ッテ行政官廳ニ於テ危險ノ惧アリト言ハンデ、直チニ精神病院ニ入レルト云フコトニナリマス、此司法廳カラ見テモ、行政廳カラ見テモ、現行法律ト本案

ト一貫セナイト云フ問題ガ現ニ起テ居ル、又將來起リ得ル問題デアリマス、此點ニ付テハ如何ナル御考ヲ有ッテ居ラレマスカ、此點ニ付テ伺ヒタイト思ヒマス

○政府委員 法學博士 豐島直通君 禁治產ノ處分ヲ致シマスコトハ、非常ナ重大ナコトデ、其人ノ能力ヲ制限スルコトニナリマス、是ハ十分ニ審査致シマセウケレバナラスコト思ヒマス、簡單ナル訴訟事件ノ如キ手續ヲ以テヤル譯ニハ行カヌヤウデアリマス、一面保護ノ爲メ病院ニ入シテ居ル者ハ、直チニ禁治產ニシテ宜イト云フ譯ニハドウモ出來兼ネルト存ジマス、ソコハ司法處分トシテ禁治產トシマス場合ハ、更ニ鄭重ナル手續ヲスルコトハ、已ムヲ得ナイコトデアルト考ヘマス、ソレカラ又禁治產ノ處分ヲシマス時ニハ、裁判所ハ相當ノ處分ガ出來マスカラ、其時ニ附加ヘテ病院ニ入院セシムルト云フ處分モ出來ル譯デアリマス、是ハ既ニ裁判出來マス、此法律ノ上ニ付テ處置ヲ執ラヌデモ、是デモ出來ルコトニナッテ居リマス、其方ハ差支ナイト考ヘテ居マス

○橫山勝太郎君 意味ハ能ク分リマシタガ、更ニモウ一遍此點ニ付テ御尋シタイコトハ、能力問題ハ無論重大ナ事デアリマス、人ノ能力ヲ奪フト云フコトハ、司法ノ判ニ仰ガナケレバナラスコトハ、必要デアリマスガ、併シ御考ヲ願ハナケレバナラスコトハ、單ニ禁治產者トシテ、若クハ準禁治產者トスルヨリモ、全ク人間ノ自由ヲ奪ッテ、サウシテ犯罪人同様ナ處置ヲ取ル人間トシテ奪フベキハ、或ル程度マデハ能力上ノ缺陷ト云フコトヨリ、寧ロ自由ノ方ガ必要デアルデアリマス、社會ニ生息スル上ニ於テ、少々後見ノ一人位附ケテモ、輔佐人ノ一人位附ケテモ、ドツチカト云ヘバ自由ナル方ガ、或點カラ自由ガ重キカ能力ガ重キカト云フコトニナリマス、私ハ寧ロ自由ガ重イト思ヒマス、サウスレバ既ニ能力問題ニ付テ鄭重ナル手續ヲスル爲メ、司法處分ガ必要デアリマスナラバ、所謂此精神病者ヲ監獄同様ニ處ニ入レテ、尙更ニハ司法處分ニスルト云フ方ガ、論理ノ一貫ヲ生ズルト考ヘマス、昨日モ申シマシタガ、精神病者ガ監護法ノ規定ニ據テ、行政裁判ノ救済方法ヲ與ヘテ居リマスガ、私ノ聞ク所ニ依レバ、一件モ無イ、此法律ヲ布カレテ何十年ニナリマスガ、一人モ行政裁判ニ行タモノガ無イ、是ハ私ノ竊聞デアルカモ知レマセヌガ、斯ル有名無實ノ救済方法ヲ設ケタ所ガ何ニモナリマセヌ、繪ニ描イタ牡丹餅ヲ見セタ所ガ國民ハ喜ビマセヌ、デアリマスカラ比較的斯ウ云フ人間ノ國民ノ自由トカ、權利トカ、財產トカ云フモノト、密接ノ關係ヲ以テ司法官ノ處分ニ委シテ、サウシテ之ヲ人民ニ利用サセタ方ガ此法律ニ適スル、行政裁判所ト云フト何カ憶効ノ處ニ考ヘル、國民トノ交渉ハ餘リ無イ、併ナガラ司法裁判トナルト常ニ交渉ガアル、往復ガアル、國民ハ司法機關ノ効

力、司法機關ノ價值ニ付テハ多大ノ諒解ヲ有シテ居リマス、寧ロ精神病者ヲ保護スルト云フ法案ノ精神ヲ貫徹セシムル上カラ云ヘバ、司法處分ニスルト云フコトガ、今豐島政府委員ノ仰シヤツ議論ヲ貫クト思ヒマスガ、其點ニ付テ更ニ確メテ置キタイ

○政府委員 法學博士 豐島直通君 唯今御尋ノ自由ヲ尊重スルト云フ御趣意、其他司法處分ニ之ヲ委ネルト云フ點ニ付テハ、如何ニモ御尤ナル次第存ジマスガ、非常ニ澤山ナル精神病者ニ付テ、司法處分ニ一々シテ病院ニ入院セシムルト云フコトハ、今日ノ社會狀態經濟狀態カラ云フト、ドウモ早イヤウニ思ヒマス、裁判所デモ擴張サセナケレバ、其時機ニ至ラナケレバ御説ノヤウナ設備ガ出來ナイカト存ジマス、無論私共ニ於テモサウ云フヤウニ社會ガ發達シテ來ルト云フコトハ、希望スル所デアリマスケレドモ、今日ノ狀態デハ此位ニシテ置イテ、丁度宜シクナイカト斯ウ云フヤウニ考ヘテ居リマス

○橫山勝太郎君 モウ一遍司法上ノ方カラ御尋シマスガ、此司法省デハ幼年ノ犯罪者若クハ少年ノ犯罪者ニ付テ、特種ノ取扱ヲ爲サレテ居リマス、是ハマア善キコトデアリマス、本案ノ執行上幼年者ト、ソレカラ成年者ノ精神病者ニ付テ區別ヲスル考デアリマス、ドウデアリマスカト云フコトヲ御尋シタイ、此小田原ノ幼年監ノ數字ヲ見マス、竊盜ガ四百二十一人ノ内普通ノ犯人ガ二百二十五人、ソレカラ白痴若クハ癡呆ト云フ部ニ屬スル者ガ十九、癲癇ガ九、神經病者ト云フ者ガ一ツ、精神病者ト云フ者ガ一ツ此癲癇神經病者並ニ精神病者ト云フ者ハ、所謂精神障害ノ患者デアリマス、是ハ本案ノ精神病者ニ該當スルト私ハ考ヘマス、ソレダケニシテ見マシテモ、十一人ダケハ確カニ幼年ノ犯人、竊盜犯ガ多イ、其他精神ノ低格者ト稱スル者ガ百二十四人、其精神ノ低格者ニ屬スル内デ、強盜十一人、詐欺懲罰七人、橫領ガ六人、放火ガ十六人、其他ノ部ニ屬スル者十一人ト云フヤウナ、恐レベキ數字ヲ示シテ居リマス、殆ド此幼年犯罪者ノ大部分ハ、此精神低格者ト稱スル者ニ依リ犯罪デ、是ハ成年ニ達シタル男女ノ犯罪モ、固ヨリ社會公安ノ爲メ怖レベキモノデアリマスガ、此少年ノ精神病者若クハ精神病者ト同視スベキ者ノ犯罪、此少年ノ精神病者ヲ與フルト云フモノガ數字ノ上ニ現レテ居ル、是ハ私ノ見ル所デハ、矢張犯罪人ヲ目下扱ヒツ、アル觀念ト同様ニ、精神病者ニ付テモ、少年ノ精神病者ト、幼年ノ精神病者ト、青年ノ精神病者ト云フモノハ區別シタ方ガ、總テノ點ニ於テ有利デアリ、又必要デアルト考ヘマスガ、其點ハ司法當局ハドウ云フヤウニ御考ニナッテ居リマス、尙ホ是ハ內務省ノ方ニモ關係スル事デアリマス、若シ何處カ違フナラバ、

兩方ニ伺ヒマス、一緒デアリマシタナラ何方カラデモ宜シイ
○政府委員(法學博士豊島直通君) 唯今御尋ノ點ハ、
今頻リニ研究中デアリマシテ、唯今司法省ニ於キマシテハ
法律取調委員會ノ方ニ、此少年法案ト云フモノ、諮問ヲ
シテ議シテ居リマス、今日カラ法律取調委員會ノ總會ヲ開
イテ議シテ居リマス、出來ルナラバ此議會ニモ提出シタイ
云フ考ヲ持テ居リマス、ドウシテモ御尋ノヤウニ少年ノ犯
罪ニ付テハ、青年者ト處分其他ノ取扱ヲ異ニシナレバナ
スト云フ考ヲ持テ居リマス、ソコ成ベク早く少年法案ノ
制定ヲシタイト云フ譯デ、今頻ニ急イデ居リマス

○横山勝太郎君 唯今ノ御説明ハ、要スルニサウスルト少
年法案ガ出レバ、ソレデ今ノ問題ノ解決ガ著クデアリマス
カ、或ハ此法案ノ施行細則ノ中ニデモソレヲ御書キニナルト
云フ意味デスカ、重ネテ御尋シマス

○政府委員(法學博士豊島直通君) 少年法案デ解決シ
テ行クヤウニ取計ヒタイト思ッテ居リマス、ソレハ無論内務
當局トモ協議ヲ遂ゲマシタ上デ、致シタイト考ヘテ居リマス
○横山勝太郎君 モウ一二點御尋ヲシマス、矢張私ノ間
イテ置キタイト思フ點ハ、先刻諸君カラ御話ニナリマシタ、
第二條ノ第二號ニ、司法官廳ト云フ字ガアリマス、此司法
官廳ト云フ意味ハ、所長、若クハ監督判事、若クハ檢事局
ト云フモノヲ包括シテ居リマス、或ハ其何レカニ當ルノデ
スカ、ソレヲ御尋シマス

○政府委員(法學博士豊島直通君) 是ハ犯罪事件ヲ裁
判シマスル司法官廳ノ意味デ、司法行政ノ任務ヲ持ッテ居
リマス所長トカ、監督判事ト云フモノハ入ッテ居リマセヌ、ソ
レカラ檢事ハ包含スル考デアリマス

○横山勝太郎君 其次ノ三號ノ「療養ノ途ナキ者」是ハ
兩様ニ解釋ガ出來マスガ、ドウ云フ事デアリマス、是モ一
ツ承リマス

○政府委員(杉山四五郎君) 是ハ大正三年ノ法律第十
六號ノ、肺結核療養所設置ニ關スルト云フ法律ニ、療養ノ
途ナキ者トアリマス、其以前ニ癩癰豫防ニ關スル法律ガアリマ
スガ、ソレモ療養所ニ入レマス者ハ皆ナ同一ノ意味デ、即チ
扶養義務者ガ無イ、或ハ有ッテモ詰リ何等療養ノ途ガ無イ
ト云フモノヲ意味シテ居リマス、總テノ法律ニ皆通用スル意
味ニ於テ之ヲ用キテ居リマス

○横山勝太郎君 其次ノ四號ニアリマス「前各號ニ掲ク
ル者ノ外地方長官特ニ入院ヲ必要ト認ムル者」ト云フ規
定ガアリマス、是ハ餘程重大ナ規定デアリマス、精神病者ガ
有レバ、第二條ノ前段ニ於テ精神病者ヲ保護スル意味ヲ
以テ、餘程嚴格ナル規定ヲ置イテ居ルノデアリマス、ソレハ
一號ニ二號ニ三號ノ規定ガサウデアリマス、是ハ或意味ニ於

テ所謂限定式ヲ取テ、明ニ明掲シタルモノ以外ニ精神病ニ
入レテハナラヌト云フ原則ヲ示シテ居リマス、全ク精神病者
ノ人權並ニ身體ヲ保護スル上ニモ當然ノ事デアリマス、所
ガ左様ニ嚴重ナ規定ヲ取テ限定主義ヲ掲ゲタニ拘ラズ、第
四號ニ行クト、地方長官ガ特ニ入院ヲ必要ト認ムル者ハ入
院セシムルコトガ出來ルノデアリマス、此ノ原則ヲ四號
ニ依テ全然打壞ス若シ極端ニ言ハバ一號、二號、三號ガ無
クトモ、第四號ノミデ目ノハ達スル譯デ、善良ナル、知識ア
ル、公平ナル地方長官アレバ、此一項ダケ目ノハ達スル
ノデアル、何ノ必要ガアツテ一號、二號、三號ヲ設ケタカト云
フ疑問ガ起リマス

○委員長(醫學博士金杉英五郎君) 一寸御注意シマ
ス、大分御意見ガ主ナヤウデス、質問ノ前提トシテ素ヨリ必
要デアリマセウガ、昨日カラサウ云フ事ガ大分重ナッテ居ルヤ
ウデアリマスカ、一寸御注意致シテ置キマス、十日シテモ
二十日シテモ盡キナイト云フコトヲ憂ヘスカラ...

○横山勝太郎君 能ク分リマシタ、サウ云フ次第デ地方長
官ガ特ニ入院ノ必要ヲ認ムルト云フ根據ハ何處ニ在ルカ、
先日來本會議ニ於テモ一言致シマシタ如クソレカラ又委
員會ノ冒頭ニ於テモ申上ゲタ如ク、或無政府主義者ノ如
キソレカラ社會主義ノ或者ノ如キ、學者ハ偏執狂デアルト
云、テ居ル、先刻齋藤君カラモ述ベラレマシタヤウニ偏執狂
ノ名ノ下ニ地方長官ガ必要ト認メタナラ宜イト云フ事ニナ
ルト何デモ入院スル事ガ出來ル、即チ無政府主義者ノ如
キ、社會主義者ノ如キ、或ハ直訴狂、訴訟狂ノ如キ、現政府
ニ拘ラズ、歴代ノ政府ガ最モ之ヲ増シテ居ル、殆ド敵人ノ如
ク扱ッテ居ル、是等モ本會デ申シマシタ如ク、今日ノ進歩シ
タ政治犯者ノ如キ、總テ必要ヲ認ムル者ト云フ中ニ入レラ
レヌコトハナシ、此故ニ斯ウ云フ嚴格ナ法律ノ中ニ、原則ト
シテ限定式ヲ取テ、而シテ終リニ行ッテ其原則ヲ打壞スヤウ
ナ、廣汎ニシテ無制限ナ法規ヲ設ケルコトハ、甚ダ立法ノ體
裁ニモ宜クナシ、人權擁護ノ上ニ於テモ遺憾デアルト考ヘ
マス、此故ニ恐ラク施行細則カ何カデ、ドウ云フ工合ニカ
必要アリト認メルト云フ目安ハ、御定メニナルコト、考ヘマス
ガ、此法案ニ其事柄ノ大體ヲ掲ゲテ置カレバ、行政命
令ヲ以テ此法律ノ運用上、ドンナ規定デモ設ケルコトニナ
リ、折角法律デ人權擁護ノ必要ナル事ヲ規定シタニ拘ラ
ズ、行政命令ヲ以テ施行細則デドンナ事デモ包含スルコト
ニナレバ、此法案ノ精神ハ全ク滅却スルモノト考ヘマス、故
ニ必要ト認メルト云フ此目安ハ、那邊ニ之ヲ取ラントスル
カ、サウ云フ目安ガ假ニ有リトスレバ、如何ナル方法ニ依ッテ
之ヲ各地方長官ニ周知セシメントスルカ、即チ施行細則ヲ設
ケルノデアリマス、別ニ法律ヲ作ルノデアリマス、或人即

チ會テハ精神病者ノ一人ナリト認定ヲ受ケタ人或人ガ、私ニ
申シタ事ガアリマス、是ハ公安ヲ害スルコトカ何トカ大體ノ目
安フ此法文ノ上ニ附加ヘテ置ク必要ガ有ルト云フコトヲ申
シテ居リマス、此點ニ付テ司法並ニ内務省ノ御意見ハドウデ
アリマス、承シテ置キタイ

○政府委員(杉山四五郎君) 御尋ニ御答スル前ニ、先ッ
横山君ガ御考ニナッテ居ル所ノ出發點ト、立案者タル衛生
當局ノ考ヘテ居ル所トハ、少シ違ッテ居ルヤウニ考ヘルノデア
リマス、横山君ノ前提ハ、蓋シ自由ヲ拘束スル監禁ト云フ
方ノ出發點カラダト思ヒマス、然ルニ衛生當局ハ此精神病
院法案ナルモノヲ立案致シマシタ根柢ノ趣旨ハ、自由ヲ拘
束スルト云フ第一ノ眼目デハナシノデス、憐ムベキ同胞ヲ
保護治療スルト云フノガ主眼ナシデアリマス、若シ諸君ガ地
方ニ於ケル私宅監置ノ殘酷ナル狀況ヲ御覽ニナッタルバ、
是ハ今寫眞ヲ御廻シマシマスガ、實ニ驚クベキ殘酷ナル狀況
ニ在ルノデアリマス、廣島縣ノ或ル地方ヲ巡察シマシタキ
ニ、一間四方位ノ豚小屋ノヤウナ陋レムベキモノデ、三方ハ
皆板デ圍ッテ居ル、其中一方ダケ明イテ居、サウシテ三尺
許リノ穴ガ明クヤウニ戸ガ立ッテ居ル、其所カラ出入ヲスル、
ソレカラ一尺四方位ノ木戸ノヤウニナッテ居、其所カラ三
度ノ食事ヲ差入レルト云フヤウナ、實ニ家畜ヨリモ憫レムベ
キ狀態ニナッテ居リマス、其私宅監置ノ慘憺タル狀況ヲ視マ
シタ場合ニ於テハ、人道上ニ於テモ此憫レムベキ者ヲ、吾々
同胞ノ情誼ノ點カラ考ヘテ見マス、此狀況ハ逆モ見ルニ
忍ビナイヤウナ實況デアリマス、デアリマスカサウ云フヤウ
ナ者デアツテ、而モ名ハ私宅監置ト云フケレドモ、ソレヨリ以
上ニハ出來ナイト云フ場合デアリマス、ソレト云フ、是ハ特別
ナ場合デアルト見ナケレバナラス、サウ云フ場合ニ地方長官
ガ、之ヲ此精神病院ニ入レテサウシテ救済シタイ、固ヨリ横
山君ノ仰セノ如ク特ニト云フ文字ガ使ッテアリマス、是
ハ適用上擴メルモドウスルモ自由デアルト云フコトヲ仰セラ
レルヤウデアリマスケレドモ、是ハ特別ノ場合ニ限リ限定的
ニ此精神病院ニ入レシメル途ヲ開キタイト云フノガ、此本
案ノ趣旨デアリマス、之ニ付テハ地方長官等ニハ、固ヨリ間
違ノ無イヤウニ其邊ヲ施行命令ノ上ニ明ニスル積リデアリ
マス

○横山勝太郎君 マダ問ニ對スル答辯ガ落チテ居リマス
ガ、サウスルトドウ云フ目安ニ依ッテヤルカト云フ規定ノ方法
デス施行細則デ定メルノハ、全體之ヲ地方長官ノ專權ニ
委ネルノデアリマス、之ヲ伺ヒマス

○政府委員(杉山四五郎君) ソレハ私ガ後段ニ御答シタ
積リデアリマスガ、施行命令ニ能ク明ニ其依ルベキ標準ヲ指
示ス考デアリマス

○横山勝太郎君 尙ホ司法當局ニモウツ問ウテ置キタイ、少シ落シタ事ガアル、此豊島局長ハ裁判所ノ檢事ヲ御奉職ニナシテ能ク御承知デアリマセウガ、此精神病者ノ認定ト云フコトガ、實ニ危險デアリマス、放火、殺人、強盜ノ如キ犯罪ニ付テ、是ハ御關係ニナシタ事件ノ中ニモアルト考ヘマス

○政府委員(法學博士豊島直通君) 刑事事件ノ處分ニ付テ鑑定ガ往々結果ヲ異ニスルト云フコトハ偶ニハ生ズルコトガアリマスガ、是ハ本案ノ適用ハ餘程問題ガ違ヒマスノデ、非常ニ問題ガ困難ニナルカラ、サウ云フ結果ヲ生ズルノデハナカト思ヒマス、ソレト申シマスルノハ、犯罪行為ノ當時、其人ガ心神喪失ノ有様デアリカドウカト云フコトガ問題ニナル、其一定ノ時期ニ於テノ問題デアリマスルカラ、之ヲ鑑定スルニハ始終監獄ニ往テ其人ヲ觀察シテ、サウシテ判斷シテ、ソレデ往々違フト云フコトガアル、此案ノ適用ハサウデハナカト、精神病者ノ人ガ一定ノ時ニ於テ精神病者ト云フコトノ判斷ガ付ケバ、ソレデ地方長官ガ入院ヲ命ズルコトガ出來ルト云フコトニナルデアラウト思ヒマス

○横山勝太郎君 サウスルト更ニ進シテ、此第二條ノ末項ニ付テ簡單ニ御説明ヲ願フデ置キマスガ、此規定ニ依ルト精神病者ヲ入院セシムルニ付テハ命令ノ定ムル所ニ依リ醫師ノ診斷アルコトヲ要ス

○政府委員(杉山四郎君) 御答申シマスガ、第一ハ遠隔ナ地方デ、唯、普通ノ醫師デモ乏シイト云フヤウナ、サウ云フ地方ニハ、言フマデモナク專門ノ即チ比較的精神病理學ヲ修メツ、アルヤウナ醫師ハ、固ヨリ有ラウ譯ハナイ、サウ云フトキニハ、差向キ困リハセヌカト云フ御趣意ト存ジマスルガ、ソレハ精神病院法案ヲ制定致シマシテ、是ガ實行セラル、曉ニハ、即チ精神病院ト云フモノヲ前提トシテ、道府縣ニ造ルノデスカラ、道府縣ニ精神病院ヲ造リマスレバ、院長ハ申スモ更ナリ、其下ニモ矢張專門ノ醫師ガ居ルト云フコトハ自明ノ事實デアリマスルカラ、隨テ横山君ノ御心配ノ如キ事ハ更ニ有リマセヌ、ソレカラ第一ニ此必要ノ處置、成程是ハ横山君ノ仰セノ通りデ、一見致シマスト云フト、非常ニ此人權ヲ拘束スルト云フヤウナ結果ニナルヤウデ、甚ダ不穩當ノ規定デアナイカト云フヤウナ結果ニナルヤウデ、併シ此第四條ノ第一條ノ規定ニ依リ設置スル精神病院ノ長ハ主務大臣ノ定ムル所ニ依リ入院者ニ對シ監護上必要ナル處置ヲ行フコトヲ得

○政府委員(杉山四郎君) 御答申シマスガ、第一ハ遠隔ナ地方デ、唯、普通ノ醫師デモ乏シイト云フヤウナ、サウ云フ地方ニハ、言フマデモナク專門ノ即チ比較的精神病理學ヲ修メツ、アルヤウナ醫師ハ、固ヨリ有ラウ譯ハナイ、サウ云フトキニハ、差向キ困リハセヌカト云フ御趣意ト存ジマスルガ、ソレハ精神病院法案ヲ制定致シマシテ、是ガ實行セラル、曉ニハ、即チ精神病院ト云フモノヲ前提トシテ、道府縣ニ造ルノデスカラ、道府縣ニ精神病院ヲ造リマスレバ、院長ハ申スモ更ナリ、其下ニモ矢張專門ノ醫師ガ居ルト云フコトハ自明ノ事實デアリマスルカラ、隨テ横山君ノ御心配ノ如キ事ハ更ニ有リマセヌ、ソレカラ第一ニ此必要ノ處置、成程是ハ横山君ノ仰セノ通りデ、一見致シマスト云フト、非常ニ此人權ヲ拘束スルト云フヤウナ結果ニナルヤウデ、甚ダ不穩當ノ規定デアナイカト云フヤウナ結果ニナルヤウデ、併シ此第四條ノ第一條ノ規定ニ依リ設置スル精神病院ノ長ハ主務大臣ノ定ムル所ニ依リ入院者ニ對シ監護上必要ナル處置ヲ行フコトヲ得

○政府委員(杉山四郎君) 御答申シマスガ、第一ハ遠隔ナ地方デ、唯、普通ノ醫師デモ乏シイト云フヤウナ、サウ云フ地方ニハ、言フマデモナク專門ノ即チ比較的精神病理學ヲ修メツ、アルヤウナ醫師ハ、固ヨリ有ラウ譯ハナイ、サウ云フトキニハ、差向キ困リハセヌカト云フ御趣意ト存ジマスルガ、ソレハ精神病院法案ヲ制定致シマシテ、是ガ實行セラル、曉ニハ、即チ精神病院ト云フモノヲ前提トシテ、道府縣ニ造ルノデスカラ、道府縣ニ精神病院ヲ造リマスレバ、院長ハ申スモ更ナリ、其下ニモ矢張專門ノ醫師ガ居ルト云フコトハ自明ノ事實デアリマスルカラ、隨テ横山君ノ御心配ノ如キ事ハ更ニ有リマセヌ、ソレカラ第一ニ此必要ノ處置、成程是ハ横山君ノ仰セノ通りデ、一見致シマスト云フト、非常ニ此人權ヲ拘束スルト云フヤウナ結果ニナルヤウデ、甚ダ不穩當ノ規定デアナイカト云フヤウナ結果ニナルヤウデ、併シ此第四條ノ第一條ノ規定ニ依リ設置スル精神病院ノ長ハ主務大臣ノ定ムル所ニ依リ入院者ニ對シ監護上必要ナル處置ヲ行フコトヲ得

其命令委任ニ依ッテ出來テ居ル、現行ノ命令ガドウモ不十分ナルコトハ、當局モ風ニ考ヘテ居リマス、是ハ其方面カラ固ヨリ出來ル考ヲ持テ居リマス、適當ニ現行ノ此監護法ノ範圍内ニ於テ、其方ノ委任ニ依ッテ規定スル所ノ命令ニ依ッテ、十分其邊ノ内容ノ取締ノ方法ハ出來ルト考ヘテ居リマス

○横山勝太郎君 今御質問申上デマシタ一番最初ノ此邊限ノ地ニ於ケル場合ノ醫師ノ診斷ニ付テ、困難ガ起ラスデアラウコト云フ事ノ質問ニ對シテソレハ起ラナイト云フ御話デアリマス、其處ノ點ガ了解ニ苦シマス、譬ヘテ見レバ私ノ郷里ハ、非常ナ田舎デアリマシテ、縣廳マデ三十二里アル、山ヲ越ヘ路ヲ渡テマア二日掛ラナレバ行ケナイ、汽車道マデ出テ行ッテモ一日ハ掛ル、決シテコナ事ニ付テ知識ヲ持ッテ居ル人ハ一人モ居ナイ、サウ云フ地方ハ私ノ故郷ノミナラズ、日本全國到ル處ニ澤山アルダラウト思ヒマス、病院ノ所在地マデ引張ッテ來レバ、ソレハ其病院ニ醫者ガ居リマスカラシテ、仰セノ如ク困難ヲ感ジマス、縣廳ノ所在地マデ持ッテ來レバ、縣廳ノ所在地ニハ必ズ斯ウ云フ病院ガ在ルノデアリマス、所ガ其處ヘ連レテ來ルマデニ、人權問題ガ起ッテ來ル、本人ノ意思ニ反シテ之ヲ病院ニ拘束セナレバナラズ、ドウシテモ來イト言ウデ引張ッテ來ルマデニ、ソレヲ認定スル機關ガナイ、假令半日デモ二日デモ非常ニソコハ迷惑ニナリハセヌカト思ヒマス、來デカラノ問題ハソレハ政府委員ノ仰セノ通りデ了解シマス、來ルマデニハドウシテ醫者ガ世話スルカ、其手續ハ如何ニスルカ、此點ニ付テ伺ヒマス

○政府委員(杉山四五郎君) サウ云フヤウナ特種ノ遠隔ナ場合ニアリマス、何レ此精神病院法ヲ行ヒマス、サウシテ精神病院ノ院長若クハ其人ニ委任モ出來マス、ヤウナ際デアリマス、先程段々申シマシヤウナ次第デ、現状デハ或ハ此ヤウナ御心配ノ事ガナイトハ限リマセヌ、併ナガラソレノ昨日モ申上デマシヤウナ譯デ、此方面ニ向ッテ專攻スル所ノ人ガ段々殖エツ、ノリマスカラ、少クトモ一地方ニ二人ヤ三人位ノ醫者ガ、縣廳ナリ道廳ナリノ所在地位ニハアルベク、私ノ方デハ豫定シテ居リマス、デアリマスカラ若シサウ云フヤウナ特別ナ場合デアリマスレバ、出張ヲ命ジマシテ、出張先ニ於テ診斷スルト云フ事ノ途モアリマス、デスカラ、ドウゾ其邊ノ所ハ左様御了承ヲ願ヒマス

○横山勝太郎君 モウ一度御尋ヲ致シマス、此案ノ大體ニ付テ私ハ賛成スル一人デアリマス、此法案ノ運用ニ付テ政府委員ニ御尋致シマス、殊ニ司法省ノ側ニ付キマシテ質問致シテ置キマス、昨日モ一寸申上デマシタ如ク、兎ニ角此法案ニ依ッテ拘禁セラレタル者ハ精神病患者デア

リマス、間違ッテ監禁セラレ、者モアリマセウガ、大體ニ於テ精神病患者デアリマス、而シテ最も危險ノ多キモノデアリマスカラ、全ク意思能力ノ缺乏シテ居ル者ト見ルノガ適當ダラウト思ヒマス、サウスルト此法律ノ中ニ如何ナル救済法ガアリマシテモ、其救済法ヲ自ラ運用シテ行クコトハ、到底出來マセヌ、隨テ親戚トカ故舊トカ云フ者ガ、本人ノ現實ノ狀態ヲ何等カノ方法ニ依ッテ探知シテ、始メテ此本案ノ救済方法ヲ執ルコトガ出來マス、無論病院當局ノ者モ必要ナキ者ヲ監禁スルコトハゴザイマス、ソコハ先刻來申上デマス通り、事實ノ認定論デアリマシテ、病院其モノニ於キマシテ必要アリシテ監置シテ居リマシテモ、本人ノ側ニ於テ其必要ナシシテ論争スル場合ガアル、昨日述ベマシタ如ク之ヲ病院ニ入レタ儘デ、其儘ニシテ置イタノデハ、到底人權保護ト云フコトガ困難デアリマス、故ニ外部カラ相當公平ナル官憲ガ職權ヲ以テ、常ニ此病院ト云フモノヲ監視シテ、一週間ニ一遍トカ月ニ一度トカ云フモノハ、檢事局カラ自ラ御出張ニナッテ、サウシテ患者ノ現狀ト云フモノヲ詳細ニ御視察ニナリ、都合ニ依ッテハ本人ノ心モ聴取ッテヤルト云フ位ニシナレバ、信用ガ出來ヌト思ヒマス、サウ云フ事柄ニ於テ、施行法ノ中ニ何カ救済法ノ又救済法ト云フヤウナモノヲ御設ケニナル御考ガアルノデアリマセウカ、又檢事局ニ於キマシテモ、檢事局ガ告訴告發ノ事件ヲ持ッテ來タ時ニ、其事件ノミヲ机上ニ上テテ御審判爲サルト云フノデハ、決シテ人權保護ノ目的ヲ達スルモノデナイ、檢事トシテ國家ヲ代表シテ公益ノ維持ヲスル大目ノヲ果ス上ニ於テハ、自ラ進ンデ此精神病院杯ニハ、常ニ調査ヲ怠ラレテハナラヌト考ヘテ居リマス、現今ニ於テハ斯ウ云フ事ハ餘リ無イヤウニ考ヘマス、吾々ハサウスル必要アリト考ヘテ居リマス、監獄ノ如キデモ減多ニ判事ヤ檢事ガ御出デニナラス、是ハ必要デアリマス、司法上ノ問題デアリマスカラ、今日ハ省略シテ置キマセウケレドモ、少クトモ此病院法案ノ出來タ曉ハ、其位ノ事ハ司法當局者トシテハ御執リニナラナレバナラヌ事デアリマス、サウ云フ御考ガアリマセウカ、ドウデアリマセウカ、又施行細則ニ於テ斯ウ云フ事ヲ明示サレルノデアリマスカ、ドウデアリマスカ、ソレカラ次ニ承リタイノハ、施行細則ノ點デアリマス、大體出來テ居リマスレバ、腹案ダケデモ成ベク早く御示ヲ願ヒタイ、從來ノ經驗ニ依ルト實體法ノ規定ト云フモノハ甚ダ廣汎ニ過ギテ、自由自在ニ裁量ノ出來ルヤウナ規定ヲ設ケテ居リマス、而シテ施行細則ト云フ行政命令ヲ以テ、自己ノ官憲ノ方ノ都合ノ好イヤウニ規定シテ、人民ノ方カラ見ルト飛ンデモナイ束縛ヲ受ケルコトガ屢デアリマス、現ニ申上デタ第二條ノ第七號ノ如キモノレデアリマス、明文トシテハ間然スル所ガナイガ、併ナガ

ラ行政命令ノ規定如何ニ依ッテハ、人權擁護トモナレバ人權蹂躪トモナリ、ドッチニモ使フコトガ出來マス、實體法ヲ運用スル所ノ施行細則ガ重大ナル事ニナリマス、實際ニ於キマシテ現ニ昨日モ利息制限法案ノ事問題ニナリマシタ勸業債券割賦販賣法ニ於テ、大藏省ノ當局ハ此實體ハ決シテ保護ハセヌケレドモ、禁止スル方針ハ無イト云フ言明ガアタ、所ガ施行細則ニ於テ禁止ノ運用ニ陥ルベキ法文ヲ作ッテ、即チ施行細則ノ第十一條ニ於テ、當業者ノ打撃ヲ受ケル法規ヲ作ラレテ、殆ド從來ノ當業者ハ破産ノ時期ニ瀕シテ居ル者ガ澤山アル、本案ニ付テ内務當局ガ左様ナ暗黒的ノ政治ヲ御遣リニナルトハ、私ハ斷定スルノデアリマセヌガ、國民ノ側カラ見ルト、サウ云フ細則ガ一番危險デアリマス、法律案ト云フ堂々タル實體法ノ上ニ於テハ、自由自在ニ切盛ノ出來ル法律ヲ作ッテ置イテ、國民ガ安心シテ居ルト、行政命令ガ慘酷ナル規定ヲ作ルコトニナリマス、國民ガ非常ニ迷惑ヲ致シマス、此故ニ若シ施行細則ノ原案ノ如キモノデモ出來テ居リマスレバ、御示ヲ願ヒタイ、若シ無イトデアレハ已ムヲ得マセヌガ、實體法ノ精神ニ悖ラナイヤウニ御制定下サルコトヲ、私ハ切ニ希望致シマス

○政府委員(杉山四五郎君) 唯今横山君ノ御尋ノ中ノ第一點デアリマス、是ハ退院ノ事ハ施行命令ニ明定スル積リデアリマス、非常ニ此行政官ヲ御信任下サラナイヤウナハ遺憾千萬ニ存ジマス、病院ノ管理、道府縣立精神病院ノ管理ハ、道府縣長官ヲ以テ當ラシムル積リデアリマス、既ニ管理者ガ行政官デアリマスカラ、矢張行政ノ系統ニ依ッテ主務大臣ガ其道府縣長官ヲ行政監督ノ作用ニ依ッテ之ヲ監督スルノ考デアリマス、道府縣長官ヲ監督スルノガ、一般ノ行政系統ニ依ッテ監督スベク考ヘテ居ルノデアリマス、何カ此行政官憲ガ人權ヲ拘束スルコトヲ何トモ思ハヌデアッテ居リハセヌカト云フヤウナ、或ハ御心配デモアレサル、ノデナイカト存ジマス、往々或ハ警察官杯ニ於キマシテハ、嘗テ舊キ思想ノ時分ニハサウ云フコトモアリマシタカ知リマセヌガ、目下ニ於キマシテハ、殊ニ此憲法治下ニ於キマシテ、行政官憲ガ人民ノ自由ヲ拘束スルコトヲ何トモ思ハヌト云フヤウナ考デアッテハ大變ナ話デ、是ハ十分ニサウ云フコトノ無イヤウニ尙ホ努メマセウガ、前提トシテ先ヅサウ云フ者ガアルト云フコトハ、ドウカ御考ノ無イヤウニ願ハナレバ困ル、ソレヲ一週間ニ一遍位、司法官ガ監督的ノ若クハ檢査的ノ眼ヲ以テ之ニ臨ムト云フコトハ、全ク立法者ノ豫期セザル問題デアリマス、是ハ矢張別ナ問題ニ於テ出發點ガ違フト云フコトヲ申シマシタガ、横山君ハ詰リ人身拘束ト云フ方ノ側カラ重キヲ措カレテ結論ナサルト思ヒマス、併シモトハ保護治療ト云フ事ガ主デアリマシテ入院セシ

メマスノデスカラ、幸ニ瘥リマスレバ、一時モ速ニ退院サセタイ考ヲ持テ居リマス、即チ保護治療デアリマスガ、入ッタルニハ、兎ニ角人権拘束ト云フ形ニナッテ居リマスガ、折角瘥タ者ヲ何時マデモ病院へ入レテ置イテ、人権拘束ノ形ニシテ置クト云フコトハ、一瞬間モ忍ビマセヌカラ、其邊ニ付テハ此法ノ運用上十分慎重ナル注意ヲ以テ、横山君ノ御心配ノ無イヤウニ注意スル考デアリマス、尙ホ此退院ニ付キマシテハ、施行命令ニ規定スル考デアリマス、而シテ第二點デアリマスガ、施行命令ガ頗ル危険デアリマスガ、表面上申シマシレバ、法ガ委任シテ居ルカラ、何様ナ事デモ規定ガ出來ル、法ノ方ニハ簡單ニシテ置イテ、施行命令ノ方ニドンシテ讓ラレト、立法機關トシテ御議シニナル上ニ於テ、不安心ト云フ御前提ト思ヒマスガ、成ベク立案者ニ於キマシテモ、法ニ掲グベキ事ハ成タケ掲ゲタイ考デアリマスガ、サウ云フ風ニ行カナイ場合モアリマスカラ、幾分施行命令ニ讓リマスノデアリマス、之ニ尙ホ引續キマシテ、他ニ結核ナリトラホーム豫防ニ付テ御審議ヲ願フデアリマスガ、大體成案ノアリマス施行命令案、勅令案、省令案等ハ御覽ニ入レタイト思ヒマス、併シ此精神病院ノ施行ニ關スルモノハ、實ハマダ具體的ニナッテ居リマセヌカラ、是ハドウカ左様御承知ヲ願ヒマス、併ナガラ終リニ御述ノ通りノ御趣意ヲ能ク拜體致シマシテ、決シテ法ノ精神ニ悖ラヌヤウニシタイト思ヒマス

○委員長(醫學博士金杉英五郎君) 小山君

○横山勝太郎君 司法官ガ臨檢スル件ノ一點ダケデスカラ、御宏量ヲ以テ御許ヲ願ヒタイ

○委員長(醫學博士金杉英五郎君) ソレナラ許シマス

○政府委員(法學博士豊島直通君) 司法官ガ自分ノ處分致シマシタル者ヲ視察スルト云フコトハ、大變宜イ事デアリマスガ、精神病院ノ方ニ入院ノ爲メニ送付シタル者ニ就テ視察シテ、後日他ノ事件ノ參考ニ供スルト云フコトハ、私大變宜イ事ト思ヒマス、唯、遺憾ナノ、今日判檢事ノ負擔ガ甚ダ重イデアリマシテ、監獄ノ視察ト云フコトモ中ニ出來ナイ、ソレハ甚ダ遺憾デアリマスガ、成ベクサウ云フヤウニ監督ノ意味デナク、唯、後日ノ事件ノ參考ニ供スル考デ、其儘處分シ放シニシナイデ、後トヲ視察スルト云フコトハ、甚ダ希望スル所デアリマス

○小山松壽君 最初ニ御斷リシテ置キマス、同僚ノ補充トシテ私ハ今日初メ出席致シマシタノデ、質問ニ重複スル事ガアツナラバ、委員長カラ御注意ヲ願ヒマスガ、先ヅ本員ハ同胞ノ不幸者ニ對スル同情的立法ト云フコトノ見地カラ、本案ノ精神ニ對シテハ、吾々ハ同感ヲ表スルモノデアリマス、甚ダ素人ラシイ事ヲ質問スルヤウデアリマスガ、此

精神病者ト申シマスノハ、如何ナル者ヲ精神病者ト謂フカト云フ、其精神病者ノ定義トモ申シマセウカ、ソレヲ一番先ニ承リタイ

○委員長(醫學博士金杉英五郎君) 一寸御話中デアリマスガ、委員長ニ注意シロト云フコトガアリマシタノデ、申シマスガ、ソレハ昨日來反覆御質問ガアツテ、政府委員カラ委シク答辯シタデアリマス、貴方ガ今日御出ニナルニハ、前者ノ仕事ヲ御引繼ニナッテ御出ニナラヌト云フコトハ、大體間違ッテ居ラウト思ヒマス

○小山松壽君 議事録ハ拜見出來マス

○委員長(醫學博士金杉英五郎君) 出來テ居レバ何時デモ御目ニ掛ケマスガ、前者カラ御引繼ガアツト思ヒマスカラ……

○小山松壽君 前者カラ引繼ガアツテモ、前者ノ言葉ガ足ラス所ハ、速記録ヲ見ナケレバ其意味ヲ了解スルコトハ出來マセヌ、殊ニ又本案ヲ議スル上ニ於テ、一字一句ナリトモ忽ニ出來ヌ爲メニ速記録ガ出來テ居レバ、ソレヲ御示ニナレバ熟讀致シマス

○委員長(醫學博士金杉英五郎君) 昨日ノ委員會デスカラ、速記録ノ出來テ居ラスコトハ分ッテ居リマス

○小山松壽君 出來テ居ラスコトガ分ッテ居レバ、質問シテ……

○委員長(醫學博士金杉英五郎君) 貴方ガ御出ニナルニハ、前者カラ大體御引繼ニナッテ居ルモノト考ヘマス

○小山松壽君 大體ハ引繼デ來テ居リマスガ、慎重ニ審議スル爲メニ質問スルコトハ差支ナイト思ヒマス

○委員長(醫學博士金杉英五郎君) 其爲メニ昨日モ三時間費シテ居ルノデスカラ、慎重ニスルト云フコトハ何所マデモ必要ト思ヒマスガ……

○小山松壽君 法規上政府委員カラ、大體ニ就テ私ノ了解スルダケノ説明ヲ得マスルコトハ、別ニ差支ナイト思ヒマス

○委員長(醫學博士金杉英五郎君) 併シ注意シテ吳レト仰シヤタノデ注意シタノデアリマス

○小山松壽君 御注意ナラ御注意トシテ受ケテ置キマス、ソレデ政府委員ノ説明ヲ求メマス、ナゼ私ガ其事ヲ御尋スルカト云フト、第二條ノ第四即チ「地方長官特ニ入院ヲ必要ト認ムル者」下云フ規定ガアリマス、是ハ横山君ガ先刻質問セラレタ中ノ應答ヲ傍聴イテ居リマシタガ、是ハ餘程必要ナ事デアリマス、此必要ナ法文ヲ理解致シマスニハ、而シテ之ヲ解釋シ、此法律ノ運用ヲスルニハ、ドウシテモ此質問ヲシテ置カナケレバ、其結末ヲ著ケルコトガ出來マセヌカラ、此質問ヲスルノデアリマス、仍テ先ヅ之ヲ承ッテ置キマ

ス、ソレカラ尙ホ次ニ申上ケルノハ、或ハ議事ノ進行上ノ事ト思ヒマスカラ、委員長ニ御相談致シマス、第二條「命令ノ定ムル所ニ依リ」第五條「勅令ヲ以テ之ヲ定ム」第九條「命令ノ執行ニ關シ」斯様ニ勅令及命令ノ委任立法ガアリマスガ、之ニ對シテ既ニ勅令命令ノ草案ガ御手許ニアラウト思ヒマス、御手許ニアリマスレバ、一應此内容ヲ熟讀シテ置キマスレバ、委員長ノ御心配ノ如キ質問ヲ省クコトモ出來、時間ヲ省略スルコトモ出來ヤウト思ヒマス、モウ一ツ最後ニ委員長ニ特ニ御考慮ヲ煩シマスガ、此質問者ニ對シテ御注意ナルコトハ結構デアリマスガ、成ベク言論ヲ尊重シテ、其論議ヲ盡サシムルト云フ御方針ニ願ヒタイト思ヒマス

○委員長(醫學博士金杉英五郎君) 御注意マデモアリマセヌ、ソレ故ニ貴方ニ御許ヲシタノデアリマス、ソレデナケレバ許サヌノデアリマス

○小山松壽君 モウ一ツ此委員會ハ、本日院內ニ於テ總テ本會モ委員會モ全部疾クニ終ッテ居ル次第デアリマスカラ、成ベク他ノ諸君ノ御同意ヲ得レバ、私ノ質問ニ對スル御答ヲ得テ、而シテ更ニ精神病問題ニ關スル各國ニ於ケル斯ウ云フ參考書類モ御廻シニナッテ居リマスノデ、是等モ熟讀シタイト思ヒマスカラ、本日ハ是デ御止メニナッテ如何デアリマセウカ

○政府委員(杉山四五郎君) 小山君ノ御質問ニ御答申シマス、精神病者ノ定義如何ト云フコトデアリマスガ、實ハ此精神病院法ノ指シテ居ル精神病ト云フモノハ何デアルカト云フコトハ、本議場ノ際ニ横山君ノ御質問ニ對シテ答辯ハ其當時內務大臣ヨリ申シテ置キマシタ、昨日實ハ其内容實質ニ就テ詳シク横山君ヨリ御質問ガアリマシテ、ソレハ心神喪失者ト云フ者ハ固ヨリ入ルダラウト思フ、斯ウ云フ前提デアリマシタ、併シ心者耗弱者モ全部ハルカト云フ、斯ウ云フ御尋デアリマシタ、ソレニ對シテ私ヨリ心神喪失者ヲ含ムコトハ固ヨリデアリマスガ、心神耗弱者ノ全部ハ含ミ、マセス、詰マリ專門のニ申シマスレバ、フイーブル、マインデッド、即チ中間異常者ト云フ者ヲ精神病者ト云フ中ニ入レルト云フコトヲ御答申シマシタノデアリマス、次ニ施行命令ノ内容デアリマスガ、先程横山君ノ施行命令ノ草案ガ無イカト云フ御質問ノ際、大體實質上ノモノハ有ルガ、マダ法條のニハ草案のニハナッテ居ラス、實ハマダ他ノ二法案ヲ皆サシノ御審議ヲ仰ギマスノニ、出來テ居リマスモノハ添エテ御覽ヲ願ヒタイノデアリマスガ、此精神病院ノ側ハ、マダ法條のニハ出來テ居リマセヌ、併シ大體記憶スル所ノ範圍內ニ於テ、是カラ一寸申シテ見マスルト、第三條「國庫ハ勅令ノ定ムル所ニ從ヒ第一條ノ規定ニ依リ設置スル精神病院ノ

經費ニ對シ六分ノ一乃至二分ノ一ヲ補助ス此第三條ノ勅令ノ内容ハ、精神病院ノ創設費、擴張費、及初度ノ調辨費、是ハ二分ノ一ヲ國費ヲ以テ補助スル考ヲ持テ居リマス、ソレカラ病院ノ經常費ハ、六分ノ一ヲ補助スルト云フ内意ヲ持テ居リマス、ソレカラ第四條ニ第一條ノ規定ニ依リ設置スル精神病院ノ長ハ主務大臣ノ定ムル所ニ依リ入院者ニ對シ監護上必要ナル處置ヲ行フコトヲ得、斯ウゴザイマスガ、主務大臣ノ定ムル所ノ省令ノ實質ハ段々ゴザイマス、主ナル所ハ地方長官ノ許可ヲ受ケシメルト云フノデアリマス、ソレカラ第五條「地方長官ハ入院者ヨリ入院費ノ全部又ハ一部ヲ徵收スルコトヲ得地方長官入院者ヨリ徵收スルコトヲ得スト認ムルトキハ其ノ扶養義務者ヨリ之ヲ徵收スルコトヲ得前項費用ノ徵收方法ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム此勅令ノ實質ハ、國稅徵收法ノ例ニ依リテ云フ考ヲ持テ居リマス、ソレカラ第九條「本法又ハ本法ニ基キテ發スル命令ノ執行ニ關シ行政官廳ノ處分ニ不服アル者ハ訴願スルコトヲ得行政官廳ノ違法處分ニ由リ權利ヲ傷害セラレタリトスル者ハ行政裁判所ニ出訴スルコトヲ得是ハ本法ニ依リマス場合ハ、例ヘバ強制入院ヲ命ジマス場合モアリマセウシ、其他色々アラウト云フコトヲ豫期致シマス、是ガ規定デゴザイマス、概要右ニ御了承アラント願ヒマス、而シテ終リニ臨ンデ小山君ヨリ段々時刻モ差迫テ居ルカラ、今日ハ是ニテ御審議ノ御中止ヲ云フヤウナ、委員長ヘノ御請求ガアラセラレマシタガ、實ハ甚ダ當局ト致シマシテハ、晩ク提案ヲ致シテ居リタガ、洵ニ勝手ガ間シイ御願デゴザイマスガ、實ハ精神病院法案、尙ホ引續イテ御審議ヲ仰ギマス結核豫防法「トラホーム」豫防法、此三案トモ豫算ニ關係ヲ持テ居リマスノデ、幸ニ御審議ヲ御急ギ下サイマシテ、之ヲ貴族院ノ豫算ノ終了セヌ中ニ、實ハ送リタイト云フ考ヲ持テ居リマス、甚ダ勝手ナ御願デゴザイマス、御多忙中何分ニモ宜シク引續イテドウゾ御審議ヲ御遂ゲニナリマシテ、今日此精神病院法案ハ、切メテ御審議ヲ御終了ニナルヤウニ出來マスルコトナラバ、最モ重疊デゴザイマス、ドウゾ其邊ノ所ハ宜シク御願致シマス

○丸山嵯峨一郎君 私ハ前回ノ引續デアリマス、是切リデ質問スル要ハ私ニ於テ認メセヌ、先程司法當局者ノ説明ヲ以テ、第二條第二號ノ解釋ハ了解シマシタ、所ガ大體ノ此精神病院法案ト云フモノハ、內務當局者ノ言ハル、通リ、主トシテ其間ナナル精神病者ヲ療養スルト云フ意味ノ方ガ主ニナテ居ル譯デアアル、然ルニ精神病者ニシテ罪ヲ犯シタル者ガ有ルノニ、ソレガ特ニ危險ノ虞ガアルヤ否ヤト云フコトヲ裁判所デ認定シテ、而シテ後ニ初メテ其療養ヲスルト云フコトハ、是ハ本案ノ趣旨デナカラウト云フヤウナ疑ガ

アリマス、內務當局者ニ於テハ、此精神病者ニシテ罪ヲ犯スト云フコトハ、既ニ一ノ精神病ノ發作ノ徵候デアアル、其特ニ罪ヲ犯シタルニテ徵候ノアル者マデモ、療養スル必要ハナシ、司法省ニ於テ療養スル必要ハナシ、斯ウ云フ限リハ、是ハ內務省ニ於テモ監護療養ヲ爲サヌト云フ御考デアリマス、若シサウ云フコトニナリマスルト云フ第二條ニ於テ、既ニ第一項ニ「精神病院ニ入院セシムルコトヲ得」トアルノデ、必ズシモ左ノ各號ニ當ル者ハ入院セシムルコトヲ得トアルノデ、サウシテ大體カラ申シマスル、是等ノ各號ニ當ル者モ入院セシムルコトヲ得ル場合ニ、更ニ精神病者ニシテ罪ヲ犯シタルニテマデニ進ンデ居ル者マデモ、絕對ニ入院セシメナシ、サウナリマスルコト次ノ一ツノ疑ガ起ラヌト云フ疑ガ起ルノデアリマス、其精神ニ於テ統一シテ居ラヌト云フ疑ガ起ルノデアリマス、モウ一ツハ既ニ非常ナ費用ヲ以テ各府縣ニ義務ヲ負ハシテ置イテ、昨日モ伊東サンカラシテ質問ガタ答デアリマスガ、創設費其他ニ於テ二百七十萬圓以上ノ費用ヲ要求シテ居ルデアリマス、其半分ヲ補助スルトシテモ、尙ホ百三十五萬八千餘圓ノモノヲ負擔シナケレバナラス、モウ一ツハ經常費ニ於テ既ニ二萬五千八百圓計リアルノニ、最低度ニ於テ其六分ノ一ヲ補助スルトシテモ、尙ホ二萬五千五百圓ノ經常費ヲ府縣ニ於テ負擔シナケレバナラス、斯ウ云フコトニナテ居リマス、既ニ第二條ノ規定ニ依リテ、精神病者デアアルノ、其病院ニ入レル者ガ甚ダ減少ニナシテ居リマス、即チ療養ノ途ナキ者、又監護法ニ依リテ監護スベキ者、兎ニ角此罪ヲ犯スマデノ程度ニナテ居ル精神病者ハ、ソレニ收容スル必要ガナイ、斯ウ云フコトニナリマスルト、此程度カラ申シマスルト、餘程入院セシムル者ガ減ズルデアラウト思フ、必ズシモ地方ニ斯ノ如ク大ナル負擔ヲ申付ケナクトモ、是マデノ縣立ノ病院若クハ公立ノ病院ニハ、精神病者ヲ取扱フテ居ル所ガ隨分アリマスカラシテ、其等ノ所ヲ能ク斟酌シテ、適當ノ設備ヲシタナラバ之ニ許スコトニシテモ差支ナイヤウニナルデアリマス、ハナカト云フ疑ガ起ルデアリマス、私共ノ考デハ、第二號ノ罪ヲ犯スマデノ程度ニ達シタル精神病者ハ、成ルベク看護シ、成ベク療養シテ貰ヒタイ、ソレマデノ程度ニ至ラヌ者ハ、療養スル必要ガナイ、監護スル必要ガナイト云フコトニナリマスルト、斯ノ如キ莫大ナ經費ヲ地方ニ負擔セシメテ、病院ヲ造ラナケレバナラスト云フ必要ハ、無クナテ來ルデアリナカト云フ疑ヲ生ズルデアリマス、此邊ノ所ヲ一應伺テ置キタイノデアリマス、第二號ニ就テ司法省ノ意見ハ、明瞭シテ居リマスガ、內務省ニ於テハ果シテサウ云フ意見デアアルカドウデアアルカ、御確メ申シテ置キタイ

○政府委員(杉山四五郎君) 昨日私ヨリシテ費用ノコトハ一通リ申上デマシタルデアリマスガ、尙ホ唯今丸山君ヨリ御話ノ中ニ、多少ノ御聽取ノ上ニ於テ、私ノ申上デマシタ通ニ御耳ニ入ッテ居ラヌウトモ存ジマスカラ、モウ一度申上デマスガ、完成マデニ要シマスル臨時費、即チ建設費、初度ノ調辨費、ソレノ合計ガ五百七十二萬九千三百六十圓、國庫ガ其二分ノ一ヲ補助スルト致シマシタ、即チ國ノ負擔ト、道府縣即チ地方ノ負擔ト、各二百八十六萬四千六百八十圓ニナリマス、ソレカラ經常費ハ御述ノ如ク、一縣ノ負擔ヲ甲乙丙ト分ケテゴザイマス中ニ、今御述ノ二萬五千某ト云フノハ、小サイ百五十人未滿ヲ收容スル方ノ經常費ニナテ居リマスガ、此二百八十六萬四千六百八十圓ト云フ費額ハ、道府縣全體ノ負擔デゴザイマス、之ヲ一道三府四十三縣ニ、甲乙丙ノ二百五十人以上五百五十人未滿ト云フ風ニ分ケテ見マスルト、其地方ノ負擔ハ約多イノガ三十萬、要スルニソレヨリ皆十以下デアリマス、而シテ年度トシテモ二箇年乃至三箇年ノ繼續事業デアリマスカラ、費用ノ負擔等ニ付テハ、昨日モ詳細ニ申上マシタ通り、地方財政ノ監督ノ間ニ當リマス所ノ者トモ能ク相談ヲ致シマシタノデ、大體費用ノ負擔ノ點ハ、顧慮スルニ足ラヌト云フヤウニ考ヘテ居リマス、此第二條第二號ノ「罪ヲ犯シタル者ニシテ司法官廳特ニ危險ノ虞アリト認ムルモノ」之ヲ入レマスコトハ、司法當局ノ希望モアリマシタノデ、第一號第三號、及第四號ト合セテ、之ヲ收容スル所ナク、又國庫ノ財政ガ許スモノデアリマスナラバ、モウ少シ餘計ニ收容力アル病院ヲ造ッテ、サウシテ成ベク此精神病院ヲ拵ヘマスル趣旨ノ徹底スルヤウニシタイノハ山ニデアリマスガ、奈何セン先ヅ今ノ國ノ財政、地方ノ財政ノ實況ニ鑑ミマシテ、是位ノ所ヲ立法シタ次第デアリマス

○丸山嵯峨一郎君 私ノ初カラノ質問ノ續キデゴザイマスガ、此第二號ノ「罪ヲ犯シタル者ニシテ司法官廳特ニ危險ノ虞アリト認ムルモノ」斯ウシテ置キマシタ、司法當局者ノ意見ヲ聽キマス、危險ノ虞アリト認メタルモノデナイモノハ、罪ヲ犯シタル所デ、其精神病者ハ構ハヌ、斯ウ云フ明瞭ナル答辯ガアリマシタ、內務當局者ハ其意思ヲ以テ解釋セラレテ、罪ヲ犯スマデノ精神病者ニ對シテ、監護若クハ療養ヲ爲スノ必要ハ無イト認メテ居ルノデアリマスカト云フノガ、私ノ第一ノ質問デアリマシタ

○政府委員(杉山四五郎君) 今ノ御尋ニ御答シマスガ、固ヨリ出來得ラレマスレバ、サウ云フ方面ノ者ニモ及ビタイト思フテ居ルデアリマスガ、先程申シマシタ通り、收容力ニ限リガアリマスカラ、ソコマデニ至リ兼ネマス、併ナガラ一度此精神病院法案ナルモノガ、幸ニ御協賛ニ依ッテ裁可公布ノ曉ニハ、地方ニ於キマシテモ、精神病院ガ此法律ノ下ニ立ッテ、テ今マデ之ヲ監置シテ居タノガ、斯ウ云フ風ニナッテ

今マデ市町村デ監置シテ居ル者ガ、斯ウ云フ状態ニナタト云フコトヲ實際目撃セラレテ、段々地方ノ人モ之ニ就テ諒解ガ出来テ參リマシタナラバ、而シテ一面ニ於テハ國庫ノ許ス範圍ニ於テ、實ハ成ベク斯ウ云フ風ナ國家的ノ施設ハ、國ガヤル方ガ宜カラウト云フ考ヲ持テ居ル、是等ニ就キマシテハ、當局者ハ深甚ノ注意ヲ拂ッテ居リマス、出来得ルダケ丸山君ノ御質問ノ要旨ニ副フコトヲ期シテ居リマス

○小山松壽君 議事ノ進行ニ就テ發議致シマス、先ヅ委員長ニ御尋シマスガ、政府ハ本案ハ豫算ニ關係ガアルカラ、成ルベク本日位キニ終了シテ貫ヒタイト云フ希望ヲ述ベラレマシタ、然ルニ本案ノ如キハ、今日一日デ之ヲ終了シテシマウト云フコトハ、極メテ穩カデナイト思ヒマス、且又各派カラ出テ居リマス特別委員ハ、ソレノ委員中ニ於テ打合モシ、之ヲ黨ニ諮ラナケレバナラス、故ニ先ヅ委員長ノ意見ヲ御尋シマスガ、唯今政府委員ノ述ベマシタ通りノ意見ヲ以テ、審議ヲ續行爲サル御考デアリマセウカ、此點ヲ一寸伺ッテ置イテ、更ニ意見ヲ述ベタイト思ヒマス

○委員長(醫學博士金杉英五郎君) 私ハ今日終了シヤウト云フノデナイ、唯、私ノ考ヘタ時間デハ、マタ少シ早サウダカラモウ少シヤラウ、斯ウ云フノデアル、終了ガ出来レバヨシ、終了ガ出来ナケレバ、一日デモ三日デモ四日デモ續クベキ大切ナ法案ダト思ヒマス、左様御承知ヲ願ヒマス

○小山松壽君 然ラバ私ハ先刻モ申シマシタガ、院内ニ於テ委員會ヲ開イテ居ルノハ、唯、此委員會一ツダケデアリマス、殊ニ色ミナ參考書等ヲ熟讀スル必要ガアルト思ヒマスカラ、今日ハ是ニテ委員會ヲ閉ザルト云フコトノ動議ヲ提出シマス

〔賛成々々「ト呼フ者アリ」〕
○委員長(醫學博士金杉英五郎君) 御賛成ガ多ケレバサウ致シマスガ、如何デスカ

○土屋清三郎君 小山君ハ今日初メテ御出ニナッタヤウデスガ、私ハ昨日カラ參ッテ居リマシテ、可ナリ澤山ノ質問應答ガ重ネラレタコトヲ承知致シテ居リマス、成程此法案ハ重大ナモノニハ相違アリマセヌケレドモ、モウ昨日既ニ内務省方面ノ當局者ニ向ッテ質問ヲシ、今日又司法省方面ノ當局者ノ出席ヲ求メテ、殊ニ法律専門ノ横山君アタリハ繰返シ質問ヲ重ネラレマシタノデ、モウ大概質問ハ盡キテ居ルト思ヒマス、併ナガラマダ質問ガアルト云フコトデアレバ兎ニ角、今日質問ダケハ終了致スマデニ進メマシタラ如何デアリマセウカ、委員長及他ノ諸君ニ御諮リ致シマス

〔賛成「ト呼フ者アリ」〕
○委員長(醫學博士金杉英五郎君) 兩方ニ賛成者ガアルコトニナリマシタ

○小山松壽君 速記ヲ止メテ懇談シテ見タラ如何デスカ
○委員長(醫學博士金杉英五郎君) ソレデハ速記ヲ止メテ……

〔速記中止〕

○小山松壽君 サウスルト、私ハ動議ヲ撤回致シマス

○委員長(醫學博士金杉英五郎君) 一寸御報告申シテ置キマスガ「トラホーム」豫防法案ト、ソレカラ結核豫防法案、此二ツノモノガ同一委員ニ付託ニナリマシタ、今日ハ是デ散會致シマス、明日ハ午後一時カラ開キマス

午後四時十一分散會

大正八年三月十二日印刷

大正八年三月十三日發行

衆議院事務局

印刷者 印刷局